

ゲンビどこでも企画公募 2019 募集要項

「ゲンビどこでも企画公募 2019」は、広島市現代美術館の無料パブリックスペースをアーティストに開放して開催するオープン・プログラムです。本プログラムは、黒川紀章氏によって設計された当美術館の、展示室以外の空間に着目し、それらの空間的特徴をいかした作品プランを国内外から募集します。空間と作品が互いに魅力を引き出し合うことが審査の重要なポイントです。絵画、立体、インスタレーション、パフォーマンス等、作品ジャンルは問いません。広島市現代美術館は、「ゲンビどこでも企画公募」を通して、アーティストの意欲的な表現をサポートし、発表の場を提供します。美術館という場の新しい魅力を創出する作品プランをお待ちしています。

募集期間：2019年6月23日(日)～8月23日(金)必着

〈募集内容〉

- ・ 美術館の無料パブリックスペース(アプローチプラザ、エントランスホール、回廊、ホワイエ、ミュージアムスタジオ、階段まわり等)を活用した作品プラン。
- ・ 空間の特徴をいかず、視点の独自性、作品の独創性を重視して審査します。
- ・ 開催期間を通して展示可能な作品であること。(パフォーマンスや演奏の場合は1日でも可)
- ・ 作品のジャンルは問いません。

〈審査について〉

広島市現代美術館と特別審査員3名により審査を行い、入選を決定します。

選考結果は、2019年10月2日(水)に「ゲンビどこでも企画公募 2019」特設サイト

(URL: <https://www.hiroshima-moca.jp/dokodemo/>)にて発表します。

入選者へは個別に連絡します。

特別審査員(五十音順・敬称略)

池水 慶一(現代美術作家)

木村 絵理子(横浜美術館主任学芸員・ヨコハマトリエンナーレ 2020 企画統括)

森本 アリ(音楽家・旧グッゲンハイム邸運営・シオヤプロジェクト主宰)

〈入選・各賞について〉

入選 8名/組

美術館より金一封(10万円)、オリエンタルホテル広島よりシングル泊分の宿泊券(11月1日)、オタフクソース株式会社、株式会社 広島アンデルセンより副賞が授与されます。

入選者のなかから、以下のとおり各賞受賞者が選出されます。

- ・ 特別審査員賞 3名/組 …各特別審査員が1名/組選出
- ・ 観客賞 1名/組 …来館者投票(11月2日～11月10日)により決定

〈応募の方法〉

専用の応募用紙に必要事項(黒枠内)を記入し、添付資料とともに広島市現代美術館「ゲンビどこでも企画公募 2019」係まで郵送または、美術館受付まで持参(開館中: 10:00 -17:00)してください。

〈添付資料について〉

- ・ 作品をイメージできる写真や図面、素材、サイズ、展示計画図、その他展示(企画)内容を説明する資料を添付してください。A4用紙5枚以内(裏面使用不可)に収まるようにまとめて、紙に出力したものに限ります。添付資料には、右上に作家名と通し番号を記入してください。規定の枚数を超える書類は受け付けません。
- ・ 映像資料は3分以内にまとめたものを添付してください(CD-R、DVD-R以外のメディア不可)。表面に作家名を必ず明記してください。

〈応募に関する諸注意〉

- ・ 応募に関する一切の費用は応募者の負担となります。
- ・ 応募用紙を1枚目、その下に通し番号順に添付資料を重ねて、左上をホチキス等でとじてください。
- ・ Eメール等によるデータでの応募は受け付けません。
- ・ 作品展示プランのみの募集となります。実際の作品は受け付けません。
- ・ 添付資料の返却はいたしません。
- ・ 会場の写真撮影や計測を希望する場合は、受付スタッフに問い合わせてください。

〈応募先〉

〒732-0815 広島市南区比治山公園 1-1

広島市現代美術館「ゲンビどこでも企画公募 2019」係

※記載いただいた個人情報については、本企画公募の実施に関する目的以外には使用しません。

〈会場の使用について〉

広島市現代美術館の無料パブリックスペース(アプローチプラザ、エントランスホール、回廊、ホワイエ、ミュージアムスタジオ、階段まわり等)であれば、どこでも使用できます。希望する場所を必ずご記入ください。ただし、内容と状況により場所を変更していただく場合があります(「ゲンビどこでも企画公募 2019」特設サイトに参考として館内写真を掲載しています)。

〈開催期間・設置・撤去作業について〉

- ・ 作品展示は、2019年11月2日(土)~11月17日(日)の会期中を通して。パフォーマンスや演奏は、会期中1日の開催でもかまいません。
- ・ 展示に必要な機材類は、応募者が準備してください(内容によっては応相談)。吊り金具や照明用器具は美術館のものを利用できます。ただし、すべての場所にピクチャーレール・照明用レールは備わっていません。
- ・ 具体的な展示方法や日時については、美術館スタッフとの打ち合わせにより決定します。

- ・ 搬入、設置作業は展示(企画)の開催前日までに行い、撤去、搬出作業は展示(企画)終了の翌日まですみやかに行ってください(内容によって応相談)。
- ・ 作品の搬入・搬出及び設置・撤去は必ず作家本人か、本人に代わる人が行ってください。
- ・ 展示作品に監視が必要な場合は、応募者が手配してください。

〈その他注意事項〉

- ・ 展示(企画)は、危険物や異臭を放つもの、腐敗のおそれのあるものは使用できません。
- ・ 展示(企画)内容が公序良俗に反すると判断されるものは実施できません。
- ・ 展示(企画)内容が営業・販売目的であると判断されるものは実施できません。また、出品物および関連物の販売はできません。
- ・ 入場料の徴収はできません。
- ・ 壁面への釘打ちなど、施設を毀損するおそれのある展示(企画)は実施できません。
- ・ 作品の搬入・搬出・展示に関する一切の費用は応募者の負担となります。
- ・ 展覧会の詳細は美術館ウェブサイトや印刷物等で告知します。それ以外の告知にかかる費用は応募者の負担となります。その際、告知内容・方法等を事前に美術館に届け出てください。
- ・ 作品の取り扱いには細心の注意を払いますが、不可抗力による作品の破損等についてはその責任を一切負いません。
- ・ 応募された展示(企画)内容の一部、展示スペース等の変更をお願いする場合があります。その他必要に応じて美術館の指示に従ってください。美術館の指示を受け入れていただけない場合、展示(企画)の実施をとりやめることがあります。
- ・ 作品の著作権は作家に帰属しますが、美術館による展示作品(企画)の写真撮影並びに、その写真を印刷物、広報に使用することについては、それを了承することを条件とします。

〈入選作品の展示〉

開催期間:2019年11月2日(土)~11月17日(日)

開館時間:10:00~17:00

休館日:11月5日(火)、11日(月)

観覧料:無料

主催:広島市現代美術館

協賛:オタフクソース株式会社、オリエンタルホテル広島、株式会社 広島アンデルセン

〈授賞式〉

11月2日(土)14:00~

入選者に美術館、地元協賛企業より各賞及び副賞を授与します。

〈スペシャルトーク〉

11月2日(土)15:00~

特別審査員の池水慶一氏を迎えて、スペシャルトークを開催します。

〈地元協賛企業の日〉

地元協賛企業の日に、観客賞へ投票していただいた方、先着 50 名に素敵なプレゼントがあります。

11 月 9 日(土)広島アンデルセンの日(石窯食パン)

11 月 10 日(日)オタフクソースの日(広島お好み焼こだわりセット)

※プレゼント内容は変更になる場合があります。

〈お問い合わせ〉

広島市現代美術館

Tel:082-264-1121 Fax:082-264-1198

E メール:hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp